

プロフィール

- ・フルネーム：ヴィレラム・イエーガー
- ・性別：男
- ・家族構成
 - 父：ギリアム・イエーガー
 - 母：ヴィレッタ・イエーガー（旧姓パディム）
- ・属性：要領が悪い予知能力者
- ・基本年齢：17歳
- ・所属：OG学園 高等部2年A組
- ・容姿：ワカメ頭
- ・特技：予知能力、ギター
- ・愛称：ヴィレラム、ワカメ、ヘタレ、前髪うざい

「ゼラドの身は!？」

「いつか、あのひとを越えてみせる」

「俺が、OG町のタイムダイバーだ！」

人物

ゼラドの隣の家に住む幼馴染み。
予知能力の持ち主だが、その能力が役に立ったためしはない。

一人称は「俺」。口調はややおとなしめである。
他人のことは基本的に名前を呼び捨てにする。年長者には「さん」付けをする。

成績優秀、スポーツ万能と、能力自体は非常に高い。
ただし異常に要領が悪いため、いい目にあつたためしがない。

幼稚園のころから付き合いのあるゼラドに恋心を抱いている。
トラブルの際はなによりもゼラドの安全を優先して動くが、
大抵クォヴレーあたりに美味しいところを持って行かれたり、
ゼラドが事件当時の記憶を失っていたりで報われたことは少ない。

報われそうもない恋をしている者同士、キョクトラとは非常に仲がいい。
クォヴレーを倒した暁にはゼラドを託すという約束をしており、
日々キョクトラと組み手をするなど鍛錬を続けている。
しかし勝てた試しがない上に、争いごとを嫌うゼラドが格闘勝負に勝った人間に
好感を持つかといわれれば微妙なところである。
それ以前に格闘技経験者からは「格闘技には向いていない」などともいわれる。
一方でレイナから想いを寄せられているが、まったく気付いていない。

ギターが趣味で歌も相当上手い。
好きなアーティストはMCハマーやスキャットマン・ジョンなど、微妙な感じである。
また、私服のセンスも悪い。長すぎる前髪もウザいなどといわれる。
なんらかの音楽活動をしているらしいが、詳しいことは誰も知らない。

関連する人物

- ・ギリアム・イエーガー

父さん
クォヴレーと微妙に同業者のような立場で、不在なことが多い。

- ・ヴィレッタ・イエーガー

母さん。
息子のエロ本を見つけては机の上に重ねておくのが趣味。

- ・[ゼラド・バランガ](#)

ヴィレラムの初恋の相手。
その想いが実る日は来るのかと考えると悲しい気分になる。

- ・[キョクトラ・マクレディ](#)

ヴィレアムの従兄弟のような存在。親友同士でもある。

- [クォヴレー・ゴードン](#)

ヴィレアムにとっては越えなければならない壁であり、越えられそうもない壁。また、同時に深く尊敬もしている。

- [レイナ・レシタール](#)

ゼラド同様、ヴィレアムの幼馴染み。想いを寄せられていることにはまったく気付いていない。

- [ハザリア・カイツ](#)

バルマーからの留学生。非常に頭がいいため、困ったときには頼りになる存在である。特に困ったことがないときにはどうでもいい存在でもある。

- [イングレッタ・パディム](#)

正体はよくわからないが、よく遭遇する人物。ヴィレアムは「若い母さん」と呼ぶ。母親と瓜二つの容姿だが、ヴァルシエム関連の人間は似た顔が大量にいるため、特に気にしていないらしい。

- [レラ・ブルー](#)

なぜかよく一緒にいる。特別仲がいいわけではないらしく、会話は弾まない。